

# DUNLOP NEXT CUP 2019

## EXGEL シリーズ Rd.2 もてぎ大会

■開催日：5月12日 ■会場：ツインリンクもてぎ北ショートコース ■天候：晴れ / DRY ■参加：13台

EXGEL®

DUNLOP

ThreeBond



## 今季初参加の野村勇斗が貫禄の優勝 V2へむけ好発進!!

ダンロップネクストカップ2019EXGELシリーズ第2戦が、5月12日に栃木県ツインリンクもてぎ北ショートコースで開催された。今季は、神戸スポーツサーキットとツインリンクもてぎで各2大会を行い、最終戦鈴鹿と合わせた5大会が開催されるシリーズ。ランキングを争うポイントは5大会中3大会（鈴鹿は必須）をカウントするため、神戸ともてぎでは参加者が分かれるかと思われたが、今大会には、開幕戦神戸に続く2戦連続のエントリーが6人、今回のもてぎ大会から登場となるニューカマーが6人と、合計13名がエントリーした。なお、ツインリンクもてぎでのDNC開催は、今回が初となる。

今大会からエントリーしてきたドライバーの中には、昨年度のチャンピオン野村勇斗も含まれる。野村は、昨年のチャンピオン獲得によるスカラシップで、今季は全日本選手権東地域に参戦しているが、その全日本の開幕戦とDNCの神戸大会の日程が被ったため、今回からの参加となった。またその他の有力選手では、全日本OK第2戦で3位表彰台を獲得したDNC出身ドライバーの皆木駿輔、全日本FS125開幕戦で優勝した小林利徠斗らがあり、もてぎ大会も予想のつかないメンバーが揃った。

レースウィークは好天に恵まれ、日曜日快晴。やや風は冷



たいものの、レース日和での開催となった。朝行われたタイムトライアルでは、終盤にタイムアップを果たした小林がトップタイムをマーク。2位には斎藤愛未、3位に野村が続くこととなる。全車が、トップから0.7秒以内にひしめく接戦となり、

GRAN TURISMO

ENDLESS  
The will to WIN.

STONE ISLAND

Arai  
HELMETS

NGK  
SPARK PLUGS

MOTUL

birel  
PACIFIC

QJRT  
THE HEART OF KART

KRP



予選ヒートも目が離せない。

予選でも小林が好スタートからレースをリード。2番手には野村が上がり、一方の斎藤は徐々にポジションを下げてしまう。このヒートは、終始トップを走った小林がそのままチェッカーを受け、決勝のPPを獲得。2位野村、3位皆木の順となった。

決勝では、小林がホールショットを奪うものの、早い段階でのトップ奪取を狙っていた皆木が、オープニングラップのヘアピンでトップを奪う。2番手には野村が上がり皆木を追走。3



周目には皆木の前に出る場面もあったが、すぐに皆木が逆転し再びトップに出ると、レースをコントロールしようとする。しかし、8周目の1コーナーで野村が皆木のインをさしトップを奪うと、一気に2番手以下を突き放していく。皆木には洞地遼大が迫り接近戦を展開。それが二人のペースを遅らせたことも、野村の独走を助けることとなった。

野村は最終ラップには約1秒のリードを持ち、余裕のチェッカー。V2へ向けまずは1勝目をあげた。2位には終盤に皆木をかわした洞地が入り、初の表彰台を獲得。3位には皆木が入った。なお、洞地にはベストドライバー賞としてMC-FORTUNE賞が贈られた。



## 1st : 野村勇斗

Ash

予選が2位で決勝はアウト側グリッドからのスタートのため、どうなるかと思っていましたが3番手でどまれ、そこからのレース展開は良かったです。決勝序盤も最後には自分が前に出られる手応えはもっていました。いけるときに前に出ようと考えていました。先頭に出てからは、後ろを引き離して楽な展開に持ち込みたいと考えていました。狙い通りのレースができたと思います。今後も出場するレースは勝ちたいですし、チャンピオン狙ってがんばります。



## 2nd : 洞地遼大

Ash



今日のレースは勝てそうでしたが、最後は2番手争いをしてしまい、トップと離れてしまったため追いつけなかったのが悔しかったです。いい手応えで追いつけてはいました。次は優勝して、最後はチャンピオンを獲得したいです。



### DUNLOP NEXT CUP2019 EXGEL シリーズ第2戦

Pos.	No.	Driver	Team	Frame	Engine	Tyre	Q.P.	Q.H.
1	20	野村勇斗	Ash	EXPRIT	IAME	DL	40.342	③ ②
2	16	洞地遼大	Ash	EXPRIT	IAME	DL	40.508	⑧ ⑤
3	14	皆木駿輔	K.SPEED WIN	CrocPromotion	IAME	DL	40.485	⑤ ③
4	10	宮島昊雅	A TEAM Buzz Motorsport	TONYKART	IAME	DL	40.488	⑥ ⑦
5	24	斎藤愛未	Zi-Vivre RT	KOSMIC	IAME	DL	40.255	② ⑥
6	1	清水跳馬	PEGTOP with KENT	EXPRIT	IAME	DL	40.470	④ ④
7	8	小林利徳斗	Super Racing Junkie!	BirelART	IAME	DL	40.214	① ①
8	15	徳永紀京	K.SPEED WIN	CrocPromotion	IAME	DL	40.504	⑦ ⑨
9	17	中條虎太郎	チームぶーと	EXPRIT	IAME	DL	40.522	⑨ ⑩
10	18	渡部 樹	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	IAME	DL	40.740	⑫ ⑧



## 3rd : 皆木駿輔

K.SPEED WIN

スピードが足りなかったです。序盤はトップで走っていたのですが、少しずつ厳しくなっていました。最低限の3位かなと思います。予選でも、トップ2は余力を残していたと思うのですが、自分は余力なく走っていたので、決勝ではスタートで1回前に出ないと勝負権がないと思っていました。1~2周目は上手いかったです。抜かれてからのスピード差が大きくて、後半はきつかったです。

